

神出病院退院時転帰について

令和4年11月30日

医療法人財団 兵庫錦秀会

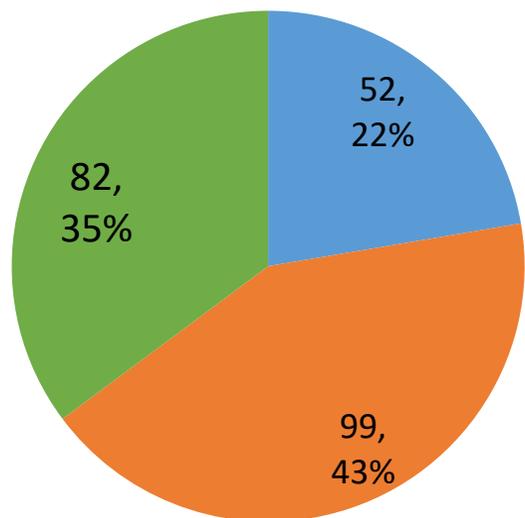
神出病院

神出病院の退院支援について

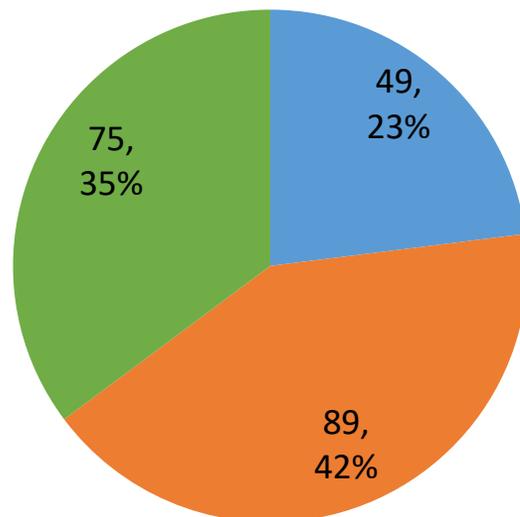
- 令和3年6月以降、多職種チーム医療による退院支援を積極的にやっている。
- 病棟にてケースカンファレンスを実施し、チーム内で情報共有、アセスメント、治療の見直しを行っている。
- 当院では、他の精神科病院と異なり、高齢及び身体合併症のある患者の入院治療を行っている。
- 早めの身体科病院への受診及び転院も積極的に進めている。

退院時転帰（令和元年度から令和4年度9月末まで）

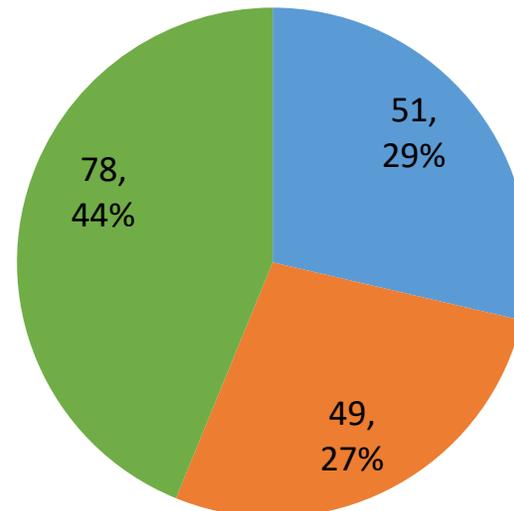
令和元年度



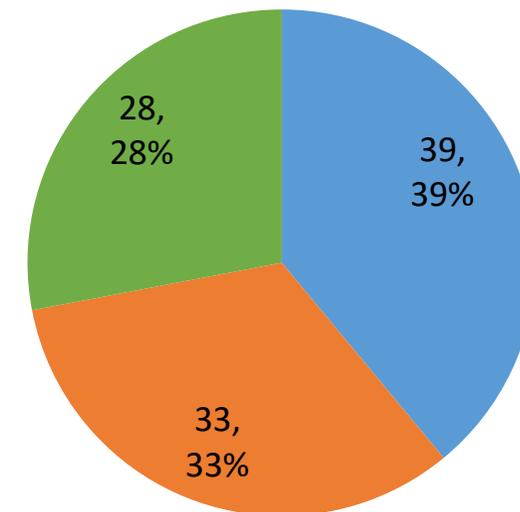
令和2年度



令和3年度



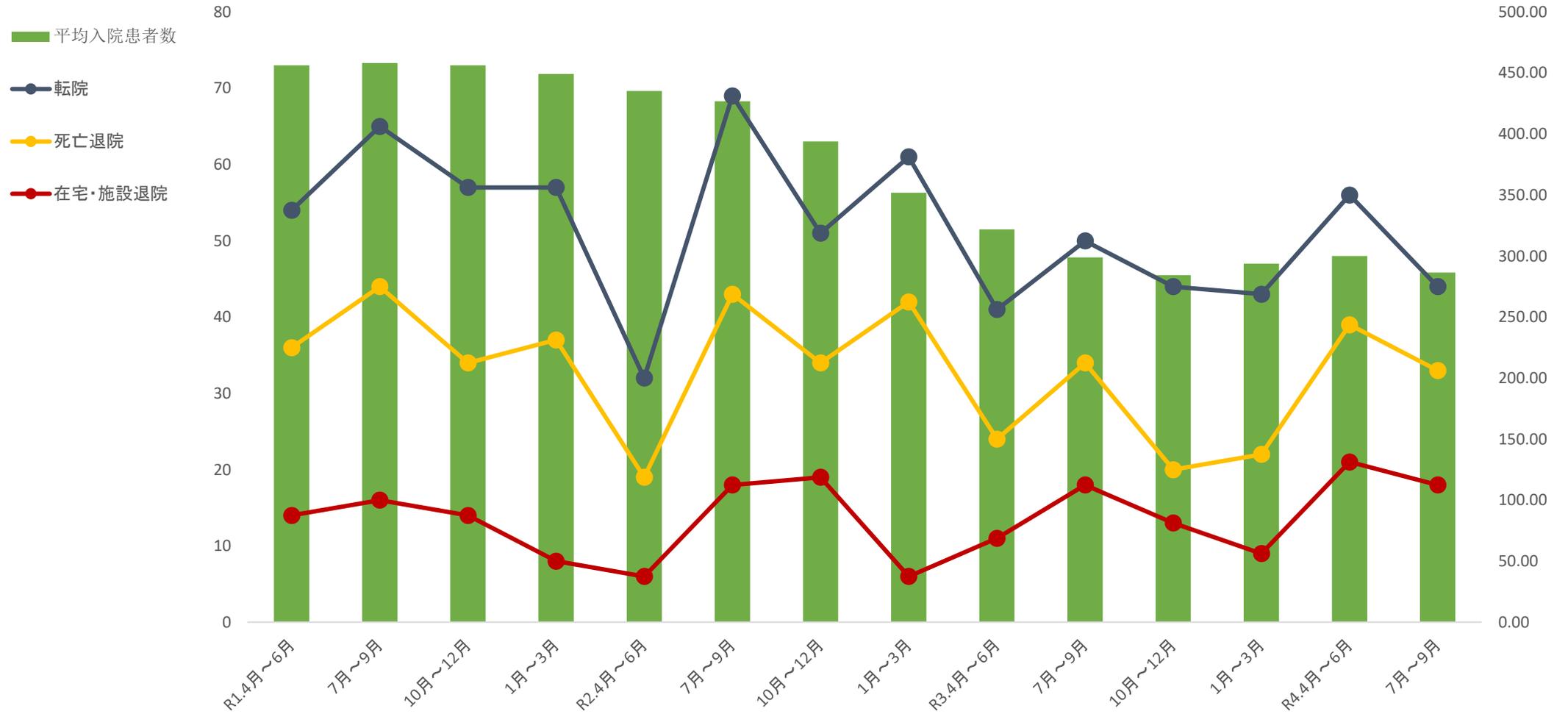
令和4年度
(4月～9月末)



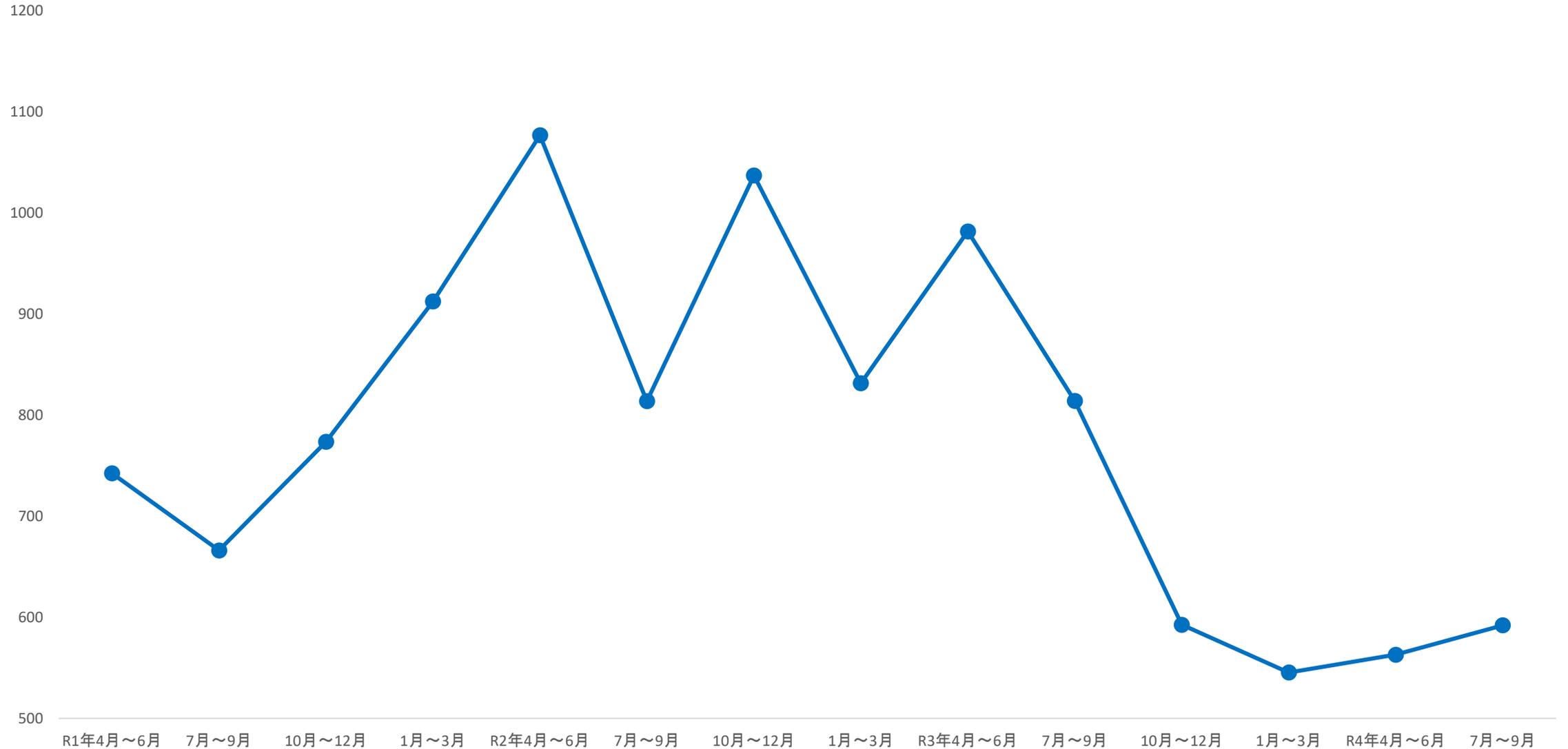
- 在宅・施設退院
- 死亡退院
- 転院

令和元年度の死亡他院者数が99人であるのに対して、令和3年度より49人と減少。
同年度より転院率・在宅及び施設退院率が増加。

R1年4月～R4年9月 平均入院患者数の推移と退院種別件数（3か月合計）



R1年4月～令和4年9月 平均在院日数推移（3か月平均）



まとめ

- 病状が軽快し、自宅および施設へ退院となった患者の割合は、令和3年度以降増加している。これは適切な退院支援が行われていることを示している。
- 死亡退院は、令和3年度以降大幅に減少している。
- 平均在院日数に関しても令和3年度以降減少しており、長期入院患者数は減っている。
- 令和元年度に比べ、令和3年度は入院患者数が大幅に減少しているが、転院率は上がっている。これは、身体合併症等により状態が悪くなり、他科に転院が必要な方を適切な形で転院調整している結果である。
- 令和4年度は4月から9月までの値であり、下半期の動向を注視することが必要である。